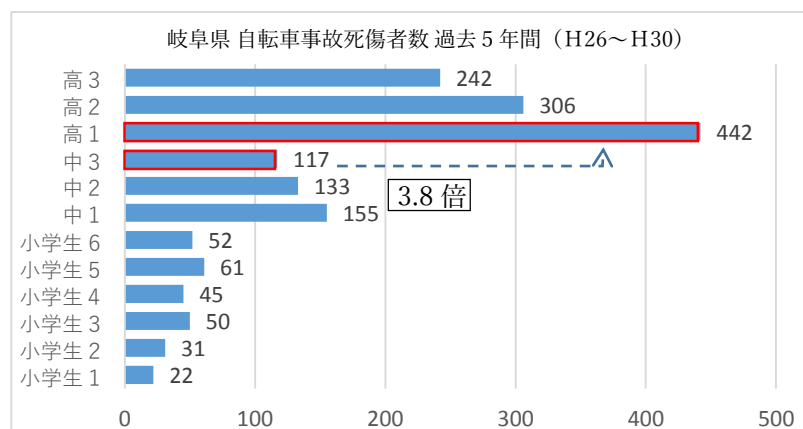


高校生の自転車事故が一番多いのは6月

自転車通学にも慣れてきて気が緩む6月は、高校生の自転車事故が一番多い時期です。高校1年生の死傷者数は、中学



3年生の約3.8倍です。二人乗りや傘差し、スマートフォン・イヤホン使用は命を危険にさらします。

また、無保険の自転車が加害者の事故では、高校生でも高額な損害賠償が請求されています。自分と相手を守るため、車と同じように保険に入りましょう。